

続ボラッチョ・ボニートのメキシコ便り(No.21)

「国旗はためく下に」

・・・独立記念日の熱狂・・・

9月に入ると、メキシコ市では大げさに言えば、街中が、「緑、白、赤」の3色であふれる。これらの色はメキシコの国旗を現す色で、特に9月16日の独立記念日には、サッカーの国際試合で、メキシコが勝ったときと同じように、それが、強烈な愛国心とあいまって、3色で最高に染まる。

多くの乗用車やタクシーが、屋根に小型のメキシコ国旗を掲げて走ったり、お菓子類にも3色の彩色を施したり、頬に3色をペイントした人々(3色同時に描ける口紅状の化粧品もある)、子どもの頭に飾り付けるリボンや、ネクタイまでも3色にしているものもあり、人々すべてがお祝いをしている感じがヒシヒシと伝わってくる。



独立記念日祝典会場の国旗掲揚の準備
・・・新聞報道より

緑は希望、領土と自然、国家の独立、白は統一と純潔、人、信仰心を、赤は独立のための血の犠牲、自由のための闘争、民族の統一の象徴などと、解釈は人によって若干の相違があるが、国旗に対する個人の感情移入度合いによって解釈も変わるとも言えそうだ。

この時期になると出てくる、メキシコの料理の一つに、「チレ・エン・ノガダ (Chile en Nogada)」というのがある。

緑のチレ・ポプラーノというパプリカに似た野菜の中に豚肉やレーズン、黄桃、リンゴなどのほかにナッツ類などを詰めたものに、白い生クリームベースのソースをこれでもかと思うくらいにかけ、赤いザクロの実をちりばめた食べ物で、料理にまでも見事に3色を出している。



ワイフの友人のメキシコ人は、9月のある日、彼のところで催したファミリーパーティーに我々夫婦を、友人、親戚縁者と同様に招待してくれた。そこで供されたのがこの料理で、聞くところによると家族総出で、これを180個余も造ったとのこと。思い入れも相当なものだ。

チレ・ポプラーノの唐辛子のような辛さと、詰めものは甘酸っぱい味、周りのコッテリとした甘さのクリームの、三位一体の絶妙感あふれる味、この味を多くのメキシコ人はこよなく愛する。

・・・門外漢には、「マア～、なんと申しましょうか。不思議な味がしますね」(おや！若い人は知らないだろうが、なぜか、プロ野球解説者の草分け的存在の、故小西得郎氏の懐かしい小西節が出ましたね)

・・・閑話休題・・・

本論に戻ろう。いずれにしても、長い間の植民地の状態から、戦って勝ち取った解放などの意識が彼らの独立記念日や、国旗に対する愛着の根底にあり、本能的に燃えるものの、感情が内在しているのだろう。

日本では「国旗や国歌」とともに「愛国心」という言葉が、戦前の悪き印象から忌み嫌われてしまった感さえあり、祝祭日でも国旗を掲げる家を見ることが少なくなった。しかし、国旗を愛する、親しみを持つのは、

愛国心の素朴な感情表現の第一歩だと思う。

軍国主義や極端な愛国主義とは異なった感情、たとえば、オリンピックなどで日の丸が、メインポールに上がるときの感動は、多くの国民が受けると思うのだが、この素直な感動を普段から持ちたいものである。

メキシコばかりでなく、旅行などを通じてみた限り、どの国の人達も国旗を通して、祖国を愛する強い心を持っていることを、深く感じさせられるものがあり、日本を離れていると、日本という祖国へ益々愛着を感じるようになった。
(2009年9月27日)

「番外編」

スペインの *diario Español 20 Minutos* が 2008 年 7 月に、ネットで世界一カッコいい国旗の投票を主催したそうで、その結果、メキシコが二位をまったく寄せつけず、大差で一位に輝いたという。・・・メキシコ国民の愛国心の表れが、結果に出たのだろうか。

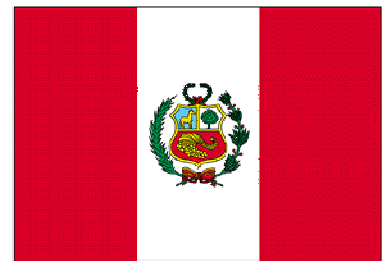
(ちなみに1位、メキシコ、2位、ペルー、3位、グアテマラとのこと・・・日の丸国旗も良いのだが)



あまりにもかわいかったので、頼んで写させてもらった・・・衣装とリボンに注意



メキシコ国旗



ペルー国旗



グアテマラ国旗



ゼリーで作ったお菓子・・・メキシコ人の友人宅に招待された



職場内の壁に貼ってあった飾り

(次のページにも続きます)・・・長くなってすみません



メキシコの某有名
デパートの今月の宣
伝ポスター・・・見事
に3色を配している



Nueva York
celebra a lo mexicano

Decenas de personas salieron ayer a las calles para observar la edición número 15 del Desfile Mexicano, en conmemoración de la Independencia del país, que recorrió la avenida Madison

カラー写真でないのが残念、アメリカ、ニューヨーク市での、メキシコ人の
独立記念祝賀・・・新聞記事より